

江差町立南が丘小学校



かけはし

【本年度の重点目標】

『学びを見通し、自分の目標に近づこうと努力できる
子どもの育成』

〔笑顔!〕〔学び合い!〕〔習慣!〕

Tel.0139-52-0524 Fax.0139-52-5489

『 深まり行く秋に思う 』

南が丘小学校長 中山 秀 悦

夕方、行事黒板を書き換えると外は暗くなっていました。日が短くなったことを実感します。きれいな夕日に誘われてトンボの群れの中、車を走らすと港には鮭釣りの人の姿。黄昏時に今日の思いと明日への期待を抱く初秋です。

9月が終わります。職員室の連絡ボードに学習発表会の演目書き出されています。まだ少し、心地よい空気が欲しくてドアを開け放している校長室には合唱練習の声が聞こえてきます。完成した歌声を体育館で耳にするのが楽しみです。涙が流れるほど感動したい。

先日は江差追分全国大会決戦会を少し見にいきました。一節といきましょうか、お一人ずつの持ち時間は決して長くはないのですが、一般、熟年、少年の各部、一人として同じ唄声はないのだと、素人ながら余韻に浸ってきたところです。姥大神宮のお祭りで切り声に感激したときと同じ、何か豊かな気持ちで家路につきました。そしてあの緊張感の中で舞台に立ち、唄を披露した本校の3人の子たちもすごいなあと。

伝統の重み、深み。自分は道南でなく、文化的には比較的歴史の浅い千歳市で育ちましたから余計にそう感じるのかもしれませんが、江差には誇れるものがたくさんあります。大事に受け継がれていきますようにと願うとともに、学校教育でもできることを、と。

9月6日午前3時。前日無事に終えることができた南小公開研究会の充実した思いが残る中で北海道胆振東部地震が起きました。そして停電。揺れ自体はこちらはそれほどではなかったかもしれませんが、胆振、千歳・札幌の揺れや液状化は激しかったと身内や友人から聞き、あの南西沖地震を思い起こしていたところです。

危機管理上の見直しの必要性も実感した今回の地震でした。ご家庭にもご迷惑をおかけしましたが、停電によって電気を介する電話は通じなくなり、職員を含め通常の連絡網が使えなくなりました。やむを得ず、携帯電話による連絡に切り替えましたが、今度は基地局の電波が弱くなり、通話ができなくなるということも起きました。

長引く停電の中で、電気をどうしようもない無力な自分に気付くとともに、「うちの学校に関わることや子どもたちを守るという点で、責任をもった判断をすること。確実に伝えること」。

校長としてやれること、やるべきことを考える時間にもなりました。

江差警察署にお世話になった防犯訓練からの日常のセキュリティ体制の見直し。そしてメールを含む緊急連絡網の整備。気付いたときに素早い対応を。後悔せぬように熟慮し、詰めて…。深まり行く秋に思うのでした。

神無月。10月になります。

南が丘小学校前期102日(登校日数)が終わります!

9月28日(金)、平成30年度南が丘小学校前期終業式が行われます。前期の登校日数は102日。今年度、南が丘小学校では、「学びを見通し、自分の目標に近づこうと努力できる子どもの育成」を重点目標に掲げ、その目標達成に向けて様々な取組を行ってまいりました。

また、学校力向上実践指定校として保護者・地域に信頼される学校であり、教職員自らが誇りに思える学校を目指して、笑顔(安心の関係作り)、学び合い(確かな自信を培う授業づくり)、習慣(誠実の土台づくり)のもと、教育活動の充実を図ってまいりました。

子どもたちも日常の学校生活、運動会等の行事等に目標をしっかりともち、努力を重ね、確実に成長してきております。保護者、地域の皆様から見た南が丘小学校全校児童73名の頑張りはいかがでしたでしょうか?

さて本日前期最終日、子どもたちの頑張りを記した通知表「のびる子」が、各学級担任より子どもたちに渡されております。前期の子どもたちの頑張りと成長、更には後期に向けての目標等をしっかりとご家庭でご確認いただければと考えております。

尚、平成32年度より新学習指導要領が全面実施されます。これに伴い、今年度より先行実施しております「特別の教科 道徳」の評価等について、裏面で詳しく説明させていただきます。



南が丘小学校マラソン大会が行われました!!

9月19日(水)に南が丘小学校マラソン大会が、江差町運動公園で開催されました。

当日は、保護者、地域の皆様の子とも達への温かいご声援、誠にありがとうございました。

南が丘小学校では、「練習時の記録や昨年の記録を活用し、個人の目標をもたせる」ことを大切に、以下のねらいのもとマラソン大会を実施しました。

- (1) 自分の能力やペース配分を考えて走り、勝敗にこだわらず最後まで頑張りぬく態度を育てる。
- (2) 健康づくりや体力向上に対する関心や意欲を高める。
- (3) 自分や友達のがんばりに気づき、粘り強い精神力とお互いに励まし合う態度を育てる。

1~3位までの皆さんを紹介いたします。

【1年男子(1000m)】	1位	くん	2位	くん	3位	くん
【1年女子(1000m)】	1位	さん				
【2年男子(1000m)】	1位	くん	2位	くん	3位	くん
【2年女子(1000m)】	1位	さん	2位	さん	3位	さん
【3年男子(1600m)】	1位	くん	2位	くん	3位	くん
【3年女子(1600m)】	1位	さん	2位	さん	3位	さん
【4年男子(1600m)】	1位	くん	2位	くん	3位	くん
【4年女子(1600m)】	1位	さん	2位	さん		
【5年男子(2000m)】	1位	くん	2位	くん	3位	くん
【5年女子(2000m)】	1位	さん	2位	さん	3位	さん
【6年男子(2000m)】	1位	くん	2位	くん	3位	くん
【6年女子(2000m)】	1位	さん	2位	さん		



マラソン大会は、風が若干強い日でしたが、日ごろの練習の成果を発揮し、最後まであきらめずにゴールを目指して頑張りました。

「全国学力・学習状況調査」南が丘小学校の傾向

平成30年度全国学力・学習状況調査の結果がまとまり、7月末にテレビや新聞等でも公表されました。

今月の学校だよりでは、今回の全国学力・学習状況調査から見てくる南が丘小学校の児童の課題等についてまとめましたので紹介いたします。

まず、全国学力・学習状況調査は、国語A、B問題、算数A、B問題、児童質問紙（学校質問紙）、更に今年度は理科も実施いたしました。

【A問題とは】

身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能の問題です。

【B問題とは】

知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などに関わる問題です。

【児童質問紙とは】

学習意欲や学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問です。

調査結果 ○：成果 ●：課題

【国語A】 →全国と比較して同等でした。

○学習した漢字を文の中で正しく使うことができている。

●「心を打たれる」等の慣用句の使い方。

●文の中における主語と述語との関係などに注意して文章を書くこと。

【国語B】 →全国平均以上でした。

○目的に応じて文章を読み、自分の考えを書くこと。

○話し手の考えを自分の意見と比較し、まとめること。

●目的に応じて複数の本や文章を選んで読むこと。

●目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして、詳しく書くこと。

【算数A】 →全国平均以上でした。

○分度器の使い方も含めた角の性質の理解。

○式や商の意味。

○数の大小の比較。

●百分率。→何人中何人を百分率で表す。

●示された表現方法をもとに、空間にあるものの位置を表す問題。

【算数B】 →全国平均を下回りました。

○記述式の問題でも、考えを整理して書こうとしている。

●記述式の問題は個人差が大きくなる。

●角度の求め方、考え方はしっかりと身につけているが、その知識を活用問題にかすこと。

●示された考え方を理解し、それをもとに類似問題を解くこと。

【理科】 →全国平均を下回りました。

○「知識」に関する問題は非常に理解できている。

●「活用」問題。→「エネルギー」や「地球」に関する問題。特に、電流回路や光電池の問題。

【児童質問紙から見える子どもの姿】

○自己肯定感が高い。

○家庭学習の習慣が身につけている。

○意欲的に学習に臨んでいる。

●家庭での予習や復習の時間が少ない。

●地域や社会の出来事への関心が低い。

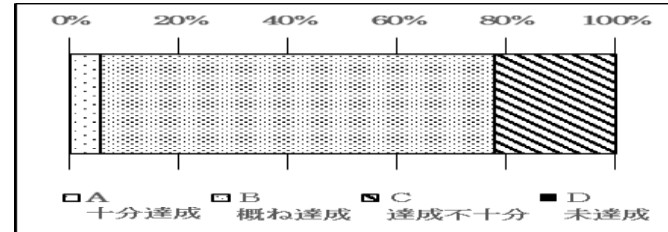


前期教職員自己評価

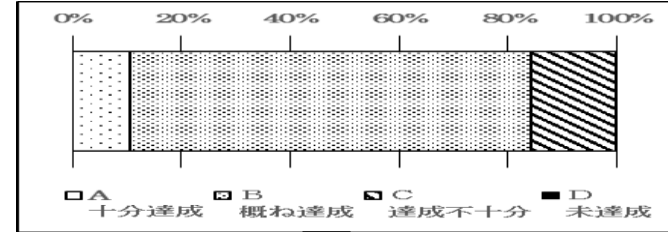
前期南が丘小学校教職員による自己評価を行い、その結果をまとめました。

その中で、学習面について後期に向けより改善が必要な点についてご報告いたします。

○「ユニバーサルデザイン（すべての児童にわかりやすい授業づくりや環境づくり）を意識した授業づくりが行われていたか」



○「家庭学習を継続する力を身に付けさせていたか」



「よりわかる授業を目指して」 ～南が丘小学校公開研究会終わる～

南が丘小学校では、今年度「見通しをもち、粘り強く取り組む子の育成～つきたい力を明確にし、学び続けることを目指す国語科の授業づくり～」を研究主題に取り組んでいます。

9月5日（水）に南が丘小学校公開研究会が行われ、町内外から50名以上の先生方が参加していただきました。

今回の研究会では、2年生と5年生の国語の授業を公開しました。授業でつきたい力を明確にすることと、チーム・ティーチングによる複数体制での授業を行いました。

参加された先生方からは
 ・「授業の進め方は基本的にすばらしく、教師の板書や子どもへの関わり方もよかった」
 ・「見通しのもたせ方、教材研究の行い方、参考にさせていただきます」

・「どうしたらよいのかよく分からない児童もいたので、そのような子にもわかりやすい授業を工夫していくことで、全体の学びももっと深まっていくと思う」等の貴重な意見を頂きました。

今後「よりわかる授業」を目指した授業改善に努めてまいります。



通知表「のびる子」評価について～「特別の教科 道徳」について～

前期通知表「のびる子」の評価について、説明いたします。学校では道徳科の評価を行う上で次の点を大切にしております。

- ①道徳的諸価値について理解したか。
- ②自己を見つめられたか。
- ③物事を多面的・多角的に考えられたか。
- ④自己の生き方についての考えを深められたか。



これをうけ、道徳科の評価は、道徳の時間の学習活動を記述式として、「子ども達の成長を見守り、努力を認め、更に意欲を伸ばす」のものとしております。尚、この評価は、他者との比較ではなく、あくまでも個人の評価となっております。

南が丘小学校 後期児童会役員決まる！

9月20日（木）、後期児童会役員選挙が行われ、後期の新役員が選出されました。

会長 くん（6年）
 副会長 くん（4年）
 書記 くん（6年）
 さん（5年）
 くん（4年）



児童会役員の皆さん、南が丘小学校全校児童が、皆さんに期待しています。頑張ってください。

災害時の登下校等の対応について

前回の学級通信でもお知らせしましたが、再度災害時の登下校等の対応について確認いたします。

- 1 登校時刻等に変更がある場合
 - ・午前6時30分頃から連絡網でお知らせいたします。
- 2 荒天等により通常の下校が厳しいと判断した場合
 - ・一部の学年による集団下校…可能な範囲で教員が引率します。
 - ・全校一斉集団下校…天候状況がさらに厳しい場合（この場合も可能な範囲で職員が引率します）
 - ・学校待機…下校が危険であると判断（天候状況によっては、保護者の方にお迎えをお願いします）。

尚、固定電話が使えない場合などの緊急時は、地区担当者の携帯電話にて個別に電話連絡をする場合もあります。

10月の行事予定

学習発表会のプログラムは10月中旬過ぎにホームページでも紹介いたします。
<http://www.esashi.ed.jp/minamigaoka/>

1日（月）後期開始日 後期委員会 6年元気の森植樹会	11日（木）学習発表会 特別時間割開始 中学校職場体験受け入れ
2日（火）5年防犯教室 就学児童諸検査 （1・2年生給食後下校）	12日（金）ALT来校 15日（月）開校記念日
3日（水）全校集会、チャレタイ	17日（水）委員会
4日（木）認証式・児童総会	26日（金）納入日
5日（金）チャレタイ 児童会役員決意表明	27日（土）登校日
8日（月）体育の日	28日（日）学習発表会
10日（水）納入日 中学校職場体験受け入れ	29日、30日 振替休業日 31日（水）チャレタイ 視力検査（1.2.5年）

